

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
関係機関との連携（続き）	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備										
	4 児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	2	3		・支援内容の情報共有は不十分であった。						・学校から信頼される施設となるよう心掛け、学校送迎時の先生との情報共有を心掛ける。
	5 他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供	4	1								
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	2	1	2	・特別支援教育の指導主事である専門家から、職員が個人的に助言を受けている。						・特別支援教育の専門家から、施設として公式に助言や研修が受けられるよう働きかける。
	7 児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会の提供		2	3	・コロナ禍もあり交流は行っていない。	4	2	1	6	・コロナ禍のこともあり、なかなか難しいのではないかと思います。 ・交流はあまり聞いたことがないのでよくわからない。	・コロナ禍もあり交流はできていなかったが、今後は交流の機会を計画していきたい。
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営		3	2	・コロナ禍もあり交流は行っていない。						・コロナ禍もあり交流はできていなかったが、今後は交流の機会を計画していきたい。
	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	5				12	1			・丁寧な説明を受けている。	
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	5				12	1			・わかりやすく支援内容について説明して頂いている。	
保護者への説明責任・連携支援	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	2	2	1	・ペアレントトレーニングの研修が必要。	8	2		3	・アドバイスをくれたり、助かっている。	・ペアレントトレーニングの研修会に参加する。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標		
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見	
保護者への説明責任・連携支援（続き）	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	5			・連絡帳や送迎時の説明や相談を通して、情報共有と共通理解ができるよう心掛けている。	13			・学校での話なども聞いてくれ、子どもについての理解も深く、安心している。	・今後も継続し、より適切な理解に繋がるよう資質の向上に努める。	
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	4	1		・送迎時やモニタリングを通して、悩みや困り感の解消に繋がるよう、丁寧な対応や、子どもの特性に応じた助言を心掛けている。	11	2		・こちらが困っていることに関しても、すごく親身になってくれる。	・今後も継続し、より具体的な助言ができるよう資質の向上に努める。	
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	1	1	3		1	2	4	6	・コロナの関係で、今は難しいと思う。 ・保護者同士の交流は、あまり進んでいないので、よくわからない。	・コロナ禍もあり交流はできていなかったが、保護者会や保護者同士の交流についても計画していきたい。
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	4	1		・苦情を受けたことはないが、日頃から活動内容や様子を具体的に伝えることを心掛けている。	6	1		6	・苦情がないので、わからない	・日頃からの丁寧な説明をより一層心掛け、苦情に速やかに対応できるよう整備していく。
	8	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	5			・必要な家庭には、視覚支援のカードやシールを配布し、家庭で活用して頂いている。	12	1			・送迎時に様子を話してくれます。 ・こちらの意見をよく聞き、伝えてくれていると思う。	・今後も継続する。
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	5			・利用時は連絡帳で情報共有し、毎月会報「ふらすこ通信」を発行し活動の様子や次月の予定をお知らせしている。また、通信はHPIにも載せている。	10	3			毎月のカラーのふらすこ通信や、ホームページ、イベント時の案内プリントなど、細かに発信されている。	・今後も継続する。
10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	5			・鍵付き書庫で保管している。	11			2	・そう思う。	・取り扱いには十分注意する。	
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	3	2		・防犯マニュアルを保護者に周知できていないので、改善が必要。	11	1		1	・マニュアルを最初にもらっているのわかりやすい。	・防犯マニュアルを作成、周知する。
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	5			・適切に実施しており、実施内容も会報でお伝えしている。	13				・避難訓練も、良く行われている。 ・訓練の日が利用日ではないことがある為参加していないが、予定表で実施されていることが分かる。	・全利用者が年間に一度は訓練できるよう、実施日の配慮をする。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
非常時等の 対応（続き）	3 虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	4	1			/	/	/	/		・積極的に外部の研修会に参加し、職員会で情報共有する。
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	5			・同意書を作成し、丁寧な説明を心掛けている。	/	/	/	/		
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	2		3	・保護者にアレルギーに関する聞き取りはさせてもらっているが、医師の指示書まではもらっていない。	/	/	/	/		
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	5				/	/	/	/		